

市立四日市病院

沿革・概要	……………	X IV - 1
財政状況	……………	X IV - 2
診療状況	……………	X IV - 4

沿革・概要

昭和11年5月に四日市初の公的病院として、四日市市民病院は市内千歳町において内科、外科の2診療科、14病床にて診療を開始した。また、昭和14年10月には現在の諏訪公園西において、市内の開業医から病院施設などの寄贈を受けて、市立四日市病院が内科、外科、皮膚科の3診療科、63病床にて創立された。以後昭和17年10月に四日市市民病院が閉鎖されるまで2院による診療が続けられた。

市立四日市病院も東南海地震や戦災により建物が損壊・焼失する被害を受けたが、焼け残った市内の建物を利用して診療を継続し、戦後は直ちに焼失した病院の再建に取り組み、昭和21年には病棟の、昭和24年には本館の一応の再建が図られた。

昭和36年には、戦後の応急建築による施設が老朽化してきたため、堀木一丁目に移転し、10診療科、258床を擁する近代的な総合病院に生まれ変わった。その後も病院の拡充を行ったが、著しい医学の進歩と医療需要の多様化によりこの病院施設も手狭になったことから、再度、現在の芝田二丁目に移転することとなった。

昭和53年に鉄筋コンクリート造り8階建、病床数557床の新病院が完成し、その後も施設の拡充を進めるとともに診療科の拡充（平成26年8月で28診療科、568床）を図り、平成15年には救急棟を新築するなど、高度な医療を提供する北勢地域の中核病院としての役割を担ってきた。

近年では、災害拠点病院（平成18年10月）、救命救急センター（三次救命救急施設）（平成21年2月）、地域医療支援病院（平成24年6月）、総合周産期母子医療センター（平成25年10月）、地域がん診療連携拠点病院（平成31年4月）の指定などに代表されるように当院に求められる医療機能は高度化かつ多様化しており、これに応えるべく救命救急センターの増築、新鋭医療機器の導入、既設病棟改修・病棟増築、高精度放射線治療棟の増築、透析室・X線テレビ室・化学療法室の改修、さらにはICU・HCU機能強化改修といった診療・療養環境の拡充を図ってきた。また、公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価の取得継続や総合医療情報システム（電子カルテ）の運用といった医療提供体制、第四次市立四日市病院中期経営計画（令和5年10月見直し）の推進といった経営管理面からの取り組みも続けている。

● 役割・課題

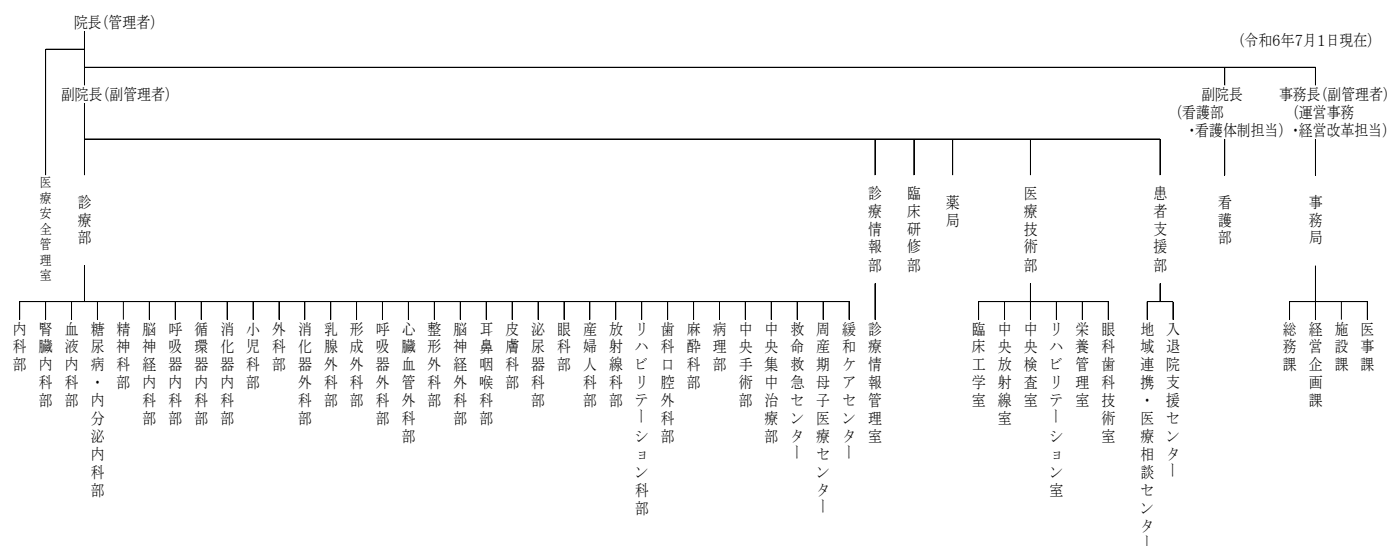
当院は、病院施設や医療機器といった診療・療養環境の整備と併せ、医師・看護師・薬剤師・各職種の医療技術員などスタッフの確保と技術の研鑽に努めて、地域住民が必要とする多種多様で高度な医療の提供に努めている。

今後も、急性期医療をはじめ地域医療を担う公的病院として診療内容の充実に努めるとともに、地域の医療機関との役割分担をさらに進め、地域住民の期待と信頼に応えるべく努力していく。

● 施設の概要

- ・所在地 三重県四日市市芝田二丁目2番37号
- ・竣工 昭和53年10月20日
- ・敷地面積 24,942㎡
- ・建物概要 病棟：地上8階
診療棟：地上4階
救急棟（ER-YOKKAICHI）：地上3階
高精度放射線治療棟：地上2階
研修センター棟：地上4階
託児所：平屋建
- ・病床数 537床（一般病床：535床、感染症病床：2床）

● 組織・職員数



(令和6年4月1日現在)

職 種	人 員	職 種	人 員	職 種	人 員
医 師	173 人	理 学 療 法 士	13 人	臨 床 心 理 士	1 人
助 産 師	54 人	作 業 療 法 士	6 人	手 話 通 訳 士	1 人
看 護 師	563 人	視 能 訓 練 士	5 人	管 理 栄 養 士	4 人
薬 剂 師	33 人	言 語 聴 覚 士	4 人	事 務 員	38 人
臨床工学技士	14 人	診 療 情 報 管 理 士	8 人		
臨床検査技師	34 人	社 会 福 祉 士	8 人		
診療放射線技師	34 人			合 計	993 人

財 政 状 況

(単位：千円)

区 分	R1	R2	R3	R4	R5
収益の収入	21,566,121	21,836,611	22,848,247	23,777,592	24,572,093
収益の支出	21,802,614	22,171,099	23,304,487	24,660,020	25,694,687
資本の収入	1,317,316	1,508,395	2,807,202	930,024	1,971,783
資本の支出	2,134,468	2,596,369	3,657,128	1,512,532	3,068,511

※各年度とも決算額、税込

令和5年度 市立四日市病院事業損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

1 医業収益			
(1) 入院	収益	14,836,657,407	
(2) 外来	収益	7,509,266,404	
(3) その他	医業収益	338,313,280	22,684,237,091
2 医業費用			
(1) 給与	費用	10,885,301,448	
(2) 材料	費用	8,200,429,523	
(3) 経	費用	3,417,481,469	
(4) 減価償却	費用	1,678,308,316	
(5) 資産減耗	費用	55,419,112	
(6) 研究	研修費用	69,708,400	24,306,648,268
医業損失			1,622,411,177
3 医業外収益			
(1) 受取利息及び配当金		3,616,204	
(2) 他会計負担金		763,229,863	
(3) 負担金及び補助金		302,814,000	
(4) 患者外給食収益		7,150,580	
(5) 長期前受金戻入		542,623,274	
(6) その他	医業外収益	79,285,127	1,698,719,048
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び	企業債取扱諸費	108,251,630	
(2) 長期前払消費税償却		96,316,887	
(3) 雑	損失	1,129,557,428	1,334,125,945
			364,593,103
経常損失			1,257,818,074
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益		263,785	
(2) その他	特別利益	141,009,243	141,273,028
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損		6,954,661	
(2) 長期貸付金返還免除金		12,333,335	19,287,996
			121,985,032
当年度純損失			1,135,833,042
前年度繰越欠損金			2,954,010,462
当年度未処理欠損金			4,089,843,504

診療状況

	年度	入 院			外 来		
		患者数 (人)	構成比 (%)	1日平均(人)	患者数 (人)	構成比 (%)	1日平均(人)
内科	3	6,192	4.4	17	10,499	2.7	43
	4	7,324	5.2	20	12,379	3.1	51
	5	7,398	5.1	20	9,985	2.5	41
腎臓内科	3	3,603	2.6	10	14,594	3.7	60
	4	4,294	3	12	14,519	3.7	60
	5	3,184	2.1	8	15,184	3.9	62
血液内科	3	12,529	8.9	34	10,676	2.7	44
	4	11,267	8	31	11,443	2.9	47
	5	11,830	8.1	32	11,941	3	49
糖尿病・内分泌 内科	3	1034	0.7	3	16,625	4.2	69
	4	1007	0.7	3	16,220	4.1	67
	5	470	0.3	1	14,713	3.7	60
精神科	3	—	—	—	112	0	1
	4	—	—	—	154	0	1
	5	—	—	—	219	0	0
脳神経内科	3	11,580	8.2	32	15,431	3.9	64
	4	11,629	8.3	32	14,489	3.6	60
	5	11,705	8	31	14,702	3.7	60
呼吸器内科	3	9,521	6.8	26	16,942	4.3	70
	4	9,969	7.1	27	16,204	4.1	67
	5	10,884	7.5	29	16,714	4.2	68
循環器内科	3	11,763	8.4	32	27,669	7.1	114
	4	10,673	7.6	29	29,611	7.5	122
	5	11,696	8	31	28,646	7.3	117
消化器内科	3	8,391	6	23	26,656	6.8	110
	4	8,627	6.2	24	26,626	6.7	110
	5	8,967	6.1	24	26,193	6.7	107
小児科 (未熟児含む)	3	7,945	5.7	22	11,484	2.9	48
	4	8,272	5.9	23	11,923	3	49
	5	10,808	7.4	29	12,145	3.1	49
外科	3	11,400	8.1	31	19,575	5	81
	4	11,573	8.3	32	19,414	4.9	80
	5	11,534	7.9	31	19,578	5	80
消化器外科	3	0	0	0	1	0	0
	4	0	0	0	0	0	0
	5	3	0	0	0	0	0
乳腺外科	3	1,164	1	3	9,353	2.4	39
	4	1,726	1.2	5	10,213	2.6	42
	5	1,723	1.1	4	11,133	2.8	45
形成外科	3	1,071	0.8	3	3,648	0.9	15
	4	695	0.5	2	3,337	0.8	14
	5	1,162	0.8	3	3,352	0.8	13
呼吸器外科	3	1,062	0.8	3	1,605	0.4	7
	4	1,041	0.7	3	1,680	0.4	7
	5	1,440	0.9	3	1,807	0.4	7
心臓血管外科	3	6,444	4.6	18	3,794	1	16
	4	6,178	4.4	17	4,170	1	17
	5	6,824	4.7	18	3,820	0.9	15
整形外科	3	14,265	10.1	39	33,282	8.5	138
	4	13,554	9.7	37	34,605	8.7	142
	5	12,382	8.5	33	31,128	8	128
脳神経外科	3	13,700	9.7	38	18,100	4.6	75
	4	13,929	9.9	38	18,587	4.7	76
	5	13,352	9.2	36	18,106	4.6	74
耳鼻咽喉科	3	2,489	1.8	7	16,741	4.3	69
	4	1,522	1.1	4	15,838	4	65
	5	1,665	1.1	4	15,097	3.8	62
皮膚科	3	2,028	1.4	6	17,132	4.4	71
	4	2,251	1.6	6	17,867	4.5	74
	5	1,790	1.2	4	16,764	4.3	68

	年度	入 院			外 来		
		患者数 (人)	構成比 (%)	1日平均(人)	患者数 (人)	構成比 (%)	1日平均(人)
泌尿器科	3	4,487	3.2	12	14,737	3.8	61
	4	4,743	3.4	13	14,879	3.7	61
	5	5,062	3.4	13	14,360	3.6	59
眼科	3	269	0.2	1	12,222	3.1	51
	4	284	0.2	1	10,664	2.7	44
	5	321	0.2	0	10,319	2.6	42
産婦人科	3	8,331	5.9	23	17,428	4.5	72
	4	8,217	5.9	23	16,947	4.3	70
	5	9,137	6.3	24	17,317	4.4	71
放射線科	3	—	—	—	3,678	0.9	15
	4	—	—	—	5,159	1.3	21
	5	—	—	—	5,210	1.3	21
リハビリテーション科	3	—	—	—	51,786	13.2	214
	4	—	—	—	53,444	13.5	220
	5	—	—	—	54,578	14	224
歯科口腔外科	3	1,314	0.9	4	17,826	4.6	74
	4	1,295	0.9	4	16,855	4.2	69
	5	1,412	0.9	3	16,067	4.1	66
合計	3	140,582	100	385	391,596	100	1,618
	4	140,070	100	384	397,227	100	1,635
	5	144,749	100	395	389,078	100	1,601

※外来診療日数 令和3年度 242日、令和4年度・令和5年度 243日

※入院診療日数 令和3年度・令和4年度 365日、令和5年度 366日